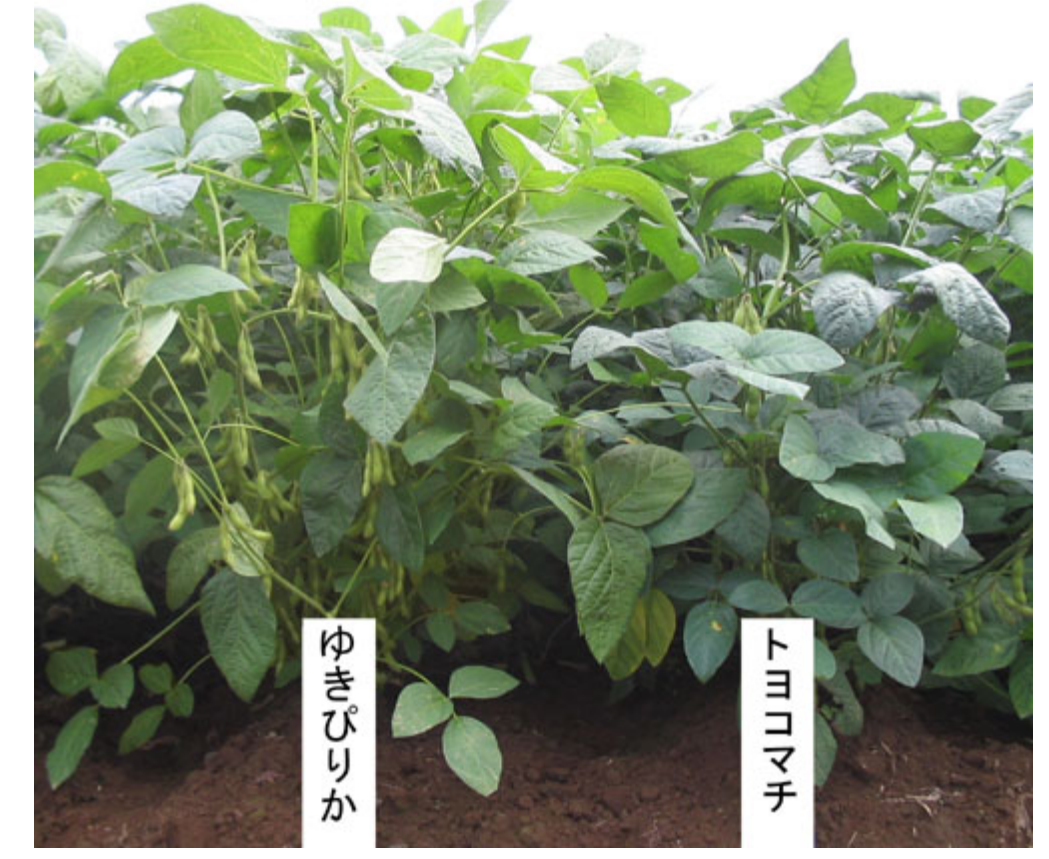


イソフラボンの豊富な だいず品種 「ゆきぴりか」

＜平成18年育成＞

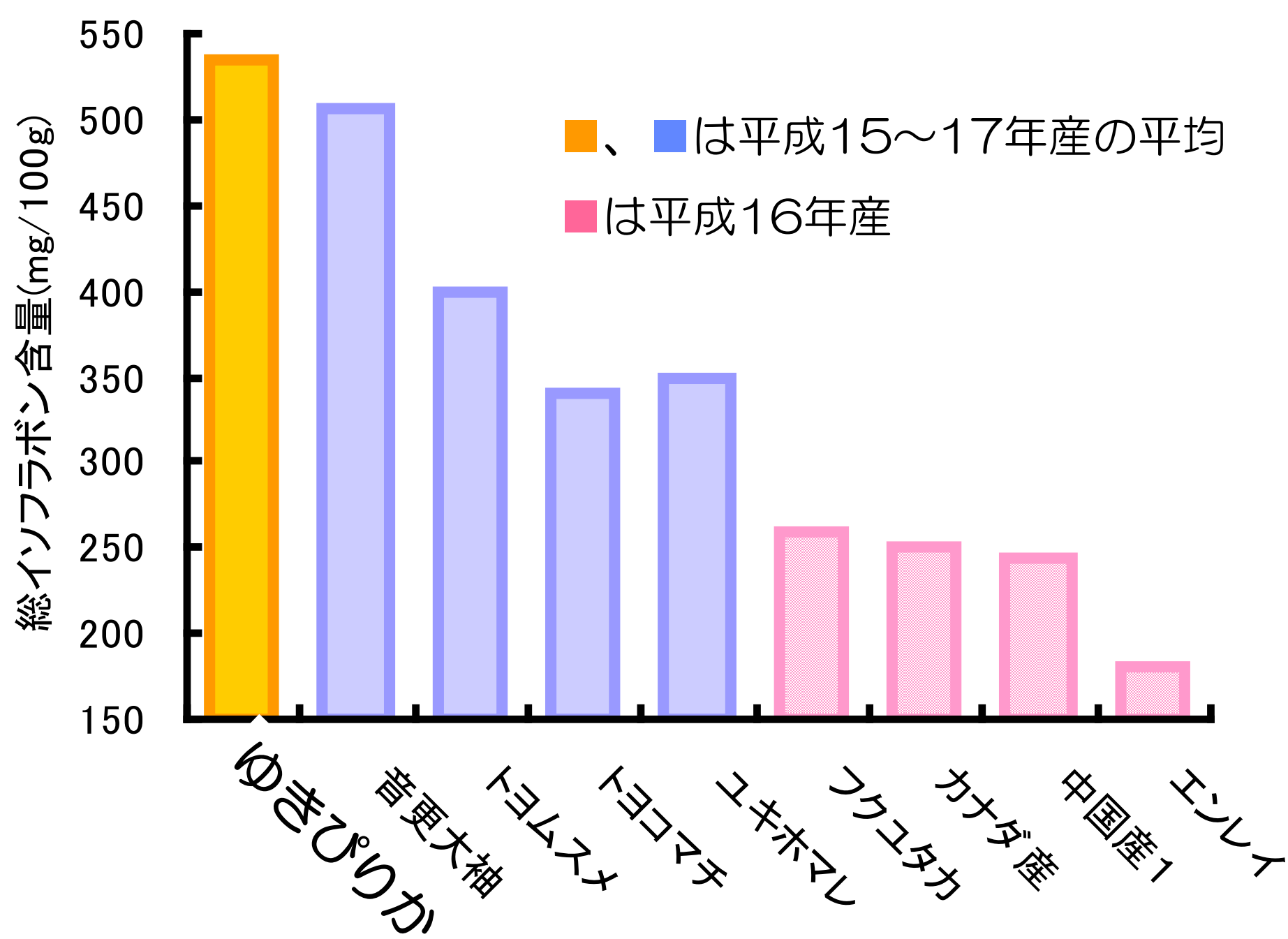
特性

- 長所
1. イソフラボン含量が「トヨコマチ」より1.2～1.5倍程度高い
 2. 低温抵抗性が強である
 3. 豆乳、味噌、煮豆、納豆に適する
- 短所
1. 裂莢性が易である
 2. わい化病抵抗性が弱である



生育中の草姿

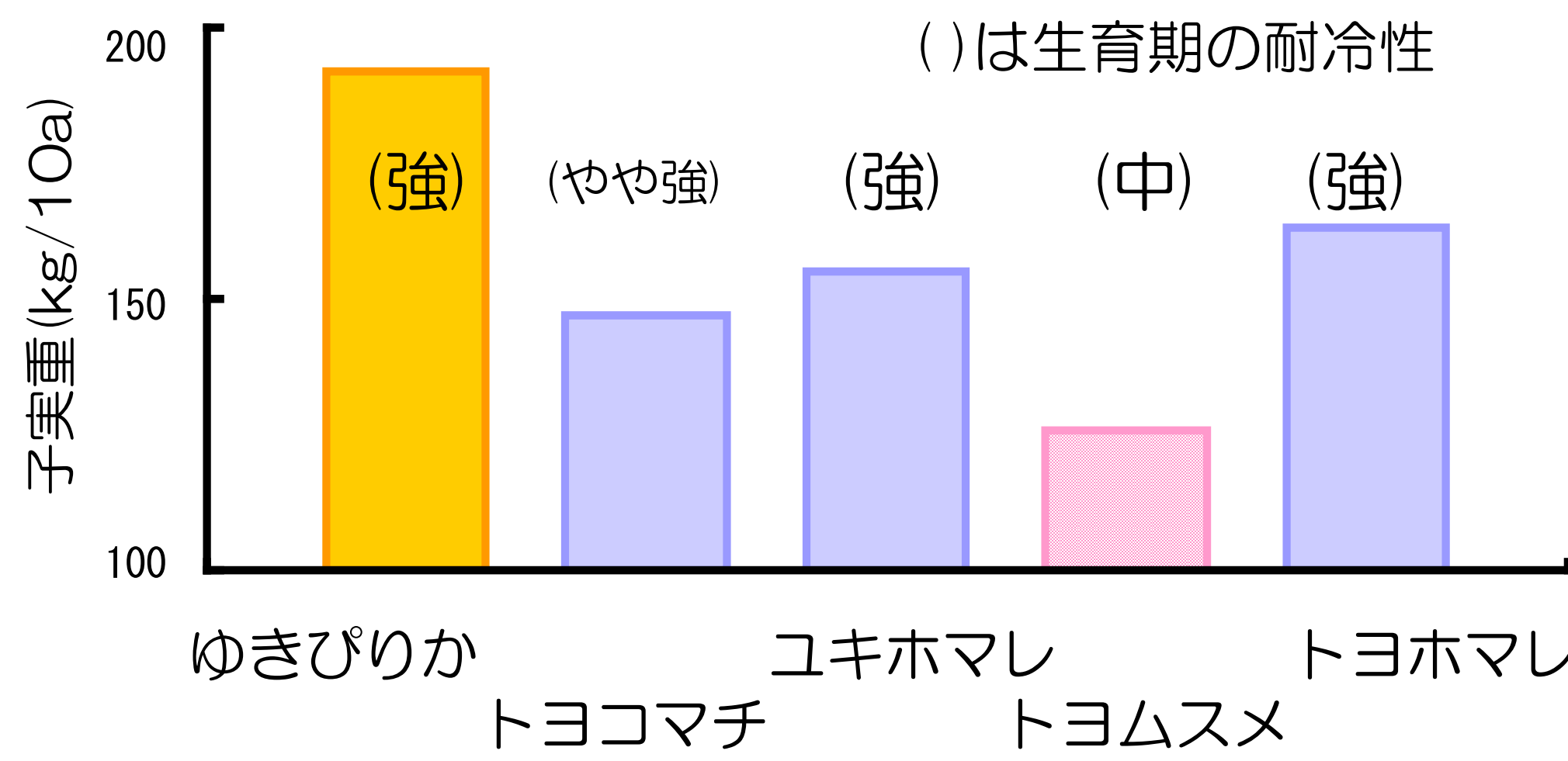
イソフラボン



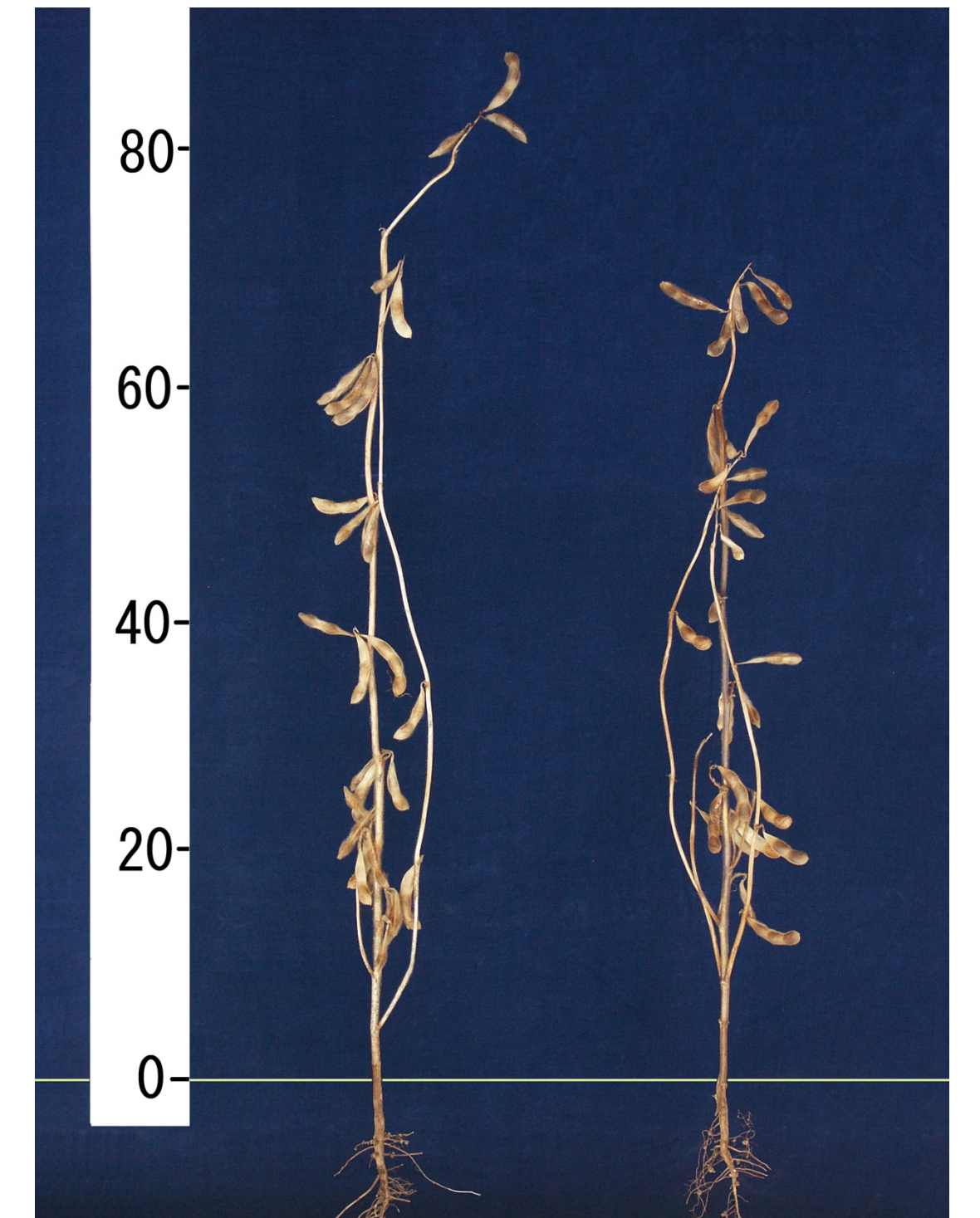
農業形質

育成地における成績 (平成15～17年の平均)

	成熟期 (月日)	子実重 (kg/10a)	比 (%)	百粒重 (g)	品質	総イソフラボン 含量(mg/100g)
ゆきぴりか	9.26	317	101	33.6	2中	534
トヨコマチ	9.27	314	100	34.8	3中	340



冷涼地における収量 (平成15～17年の平均)



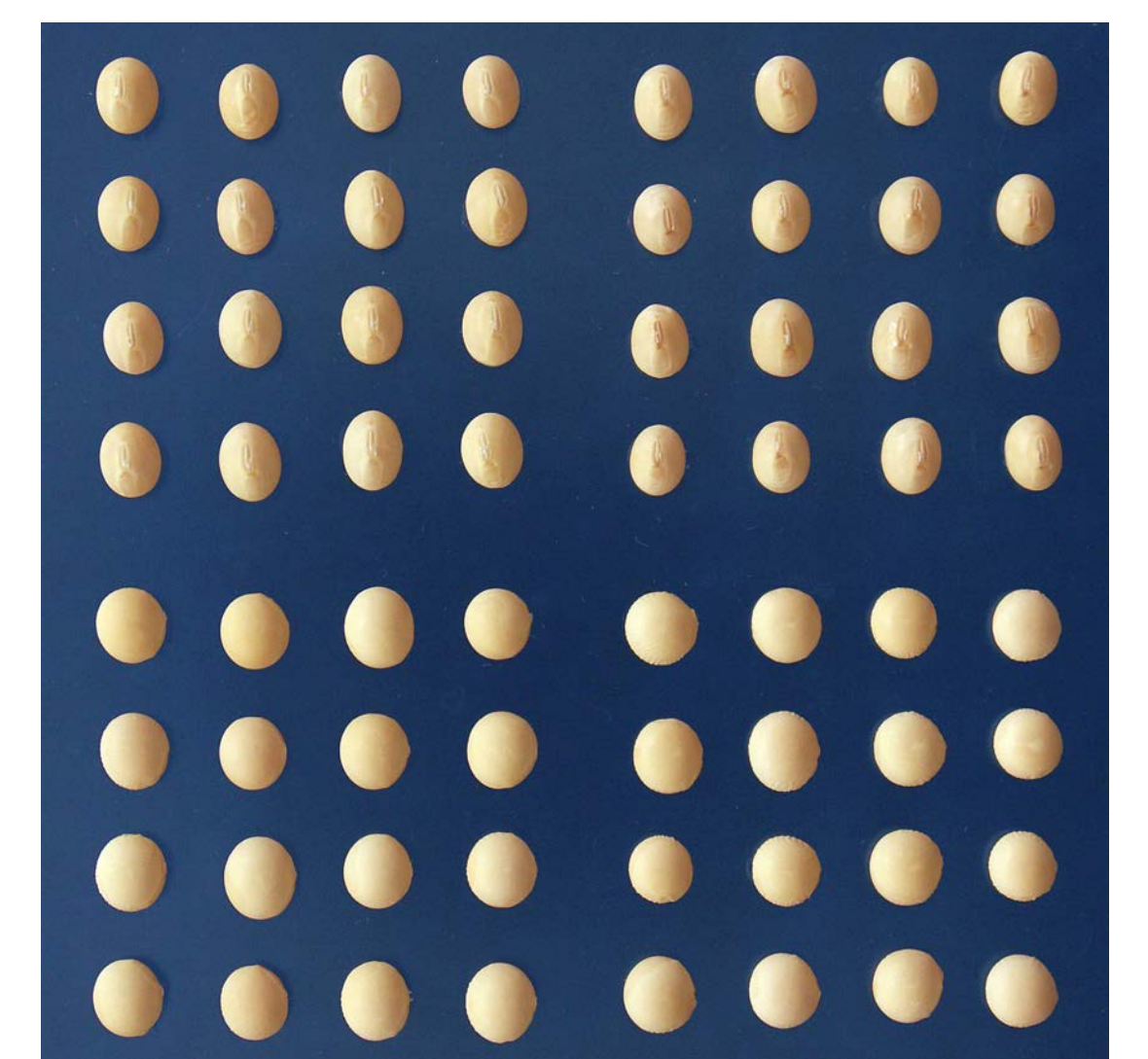
加工適性

	ゆきぴりか	トヨコマチ
豆乳	適	適
豆腐	可	可
味噌	適	適
煮豆	適	適
納豆	適	適



ゆきぴりか (へそ:中 / 周辺:強) トヨコマチ (へそ:弱 / 周辺:強) トヨムスメ (へそ:弱 / 周辺:弱)

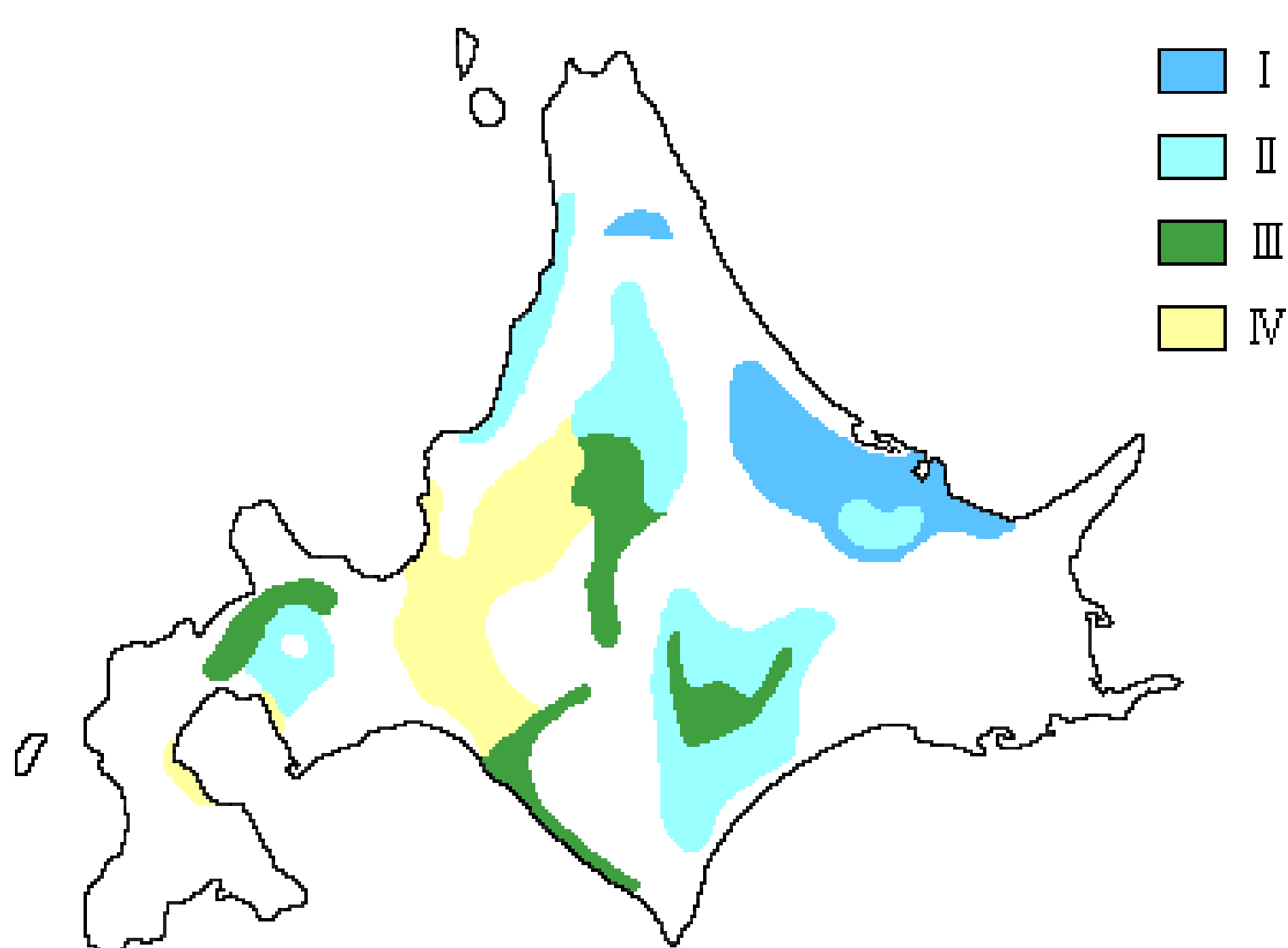
へそ及びへそ周辺着色抵抗性



ゆきぴりか トヨコマチ

普及見込地帯及び面積

北海道の大豆栽培地帯区分
I、II、III、IVの地域
及びこれに準ずる地帯
150ha (平成22年)



栽培上の注意

1. 主茎長が長く倒伏することがあり、密植しても増収効果が低いので標準密度で栽培する
2. 「トヨコマチ」より裂莢しやすく収穫適期が短いため、茎水分低下後は速やかに収穫する
3. 葉色が「トヨコマチ」より淡いが、品種の特性であるため慣行の肥培管理で良い
4. ダイズわい化病抵抗性は“弱”なので、適切な防除に努める
5. ダイズシストセンチュウレース1発生圃場への作付けは避ける

十勝農業試験場・研究部・豆類畑作グループ

住所 河西郡芽室町新生南9線2

電話番号 0155-62-2431 (代) e-mail tokachi-agri@hro.or.jp